



2017-18年度
国際ロータリー会長
イアン・ライズリー

Weekly Report Niigata



ロータリー：
変化をもたらす

国際ロータリー
2017-18 年度テーマ



2017～18 年度
新潟ロータリークラブ会長
徳永 昭輝

新潟 RC 11 月第 1 例会 (2017.11.7) No.3206

(1) 「君が代」斉唱

ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

(2) 徳永 昭輝会長挨拶

今日は、新保ガバナーをお迎えしてクラブ協議会が開催されます。先週に続いて、秋晴れの中での公式訪問となり大変うれしく思っています。11時から新保ガバナー、丹治地区幹事、橋本ガバナー補佐と懇談し、2017-18 年度の新潟 RC の現状と活動内容につきお話をさせて頂きました。後程、ご挨拶を頂きたいと思います。また、ビジターとして宇都宮 RC の渡辺肇君がメーキャップされています。ありがとうございます。米山奨学生のソド・チャンドマニチメグさんには後程活動報告をしていただきます。スケジュールが立て込んでいます。10月28日、29日に開催された国際ロータリー第256地区2017-18年度地区大会が開催されました。新潟 RC からは49名、56.97%の登録をすることができました。参加した会員、参加できなかった会員ともう一度地区大会の模様を共有し、今後の活動に生かしていきたいと思います。～国際ロータリー2560地区とは～ロータリーは単位クラブとその集団であり RI から成り立っている。地区という独立の組織は認められていない。地区というのは RI という組織の一部と解すべきで、地区ガバナーは RI の役員で、いわばその出先機関という性格を持っていますが地区内クラブの代表者ではない。クラブ数の増加と地理的な広がりのために RI が直接クラブを管理することが困難になったことから地理的に近接しているクラブ 50 以上を 1 つの組織として、これに RI がガバナーを配して管理の円滑を期している。

地区ガバナーは、7 年以上のロータリー歴を有するロータリアンでクラブ会長経験者(任期満了した)から選ばれます。ガバナーの任務は RI の方針を受け持ち地区に実施することが主眼となっている。具体的には、i. 拡大(新クラブ結成)、ii. クラブの強化、iii. 会員増強、iv. ロータリー財団の支援、v. クラブ間及びクラブと RI との連絡、vi. 地区大会の開催、地区研修、協議会への協力、vii. 公式訪問、viii. ガバナー月信の発刊、ix. RI への報告事務、x. 後任者への引継ぎ、11. その他となっています。(ロータリー入門書;2017-18 年度版)

国際ロータリー第 2560 地区 2017-18 年度の地区大会では、10月28日(土)オークラホテルで地区指導者セミナーが開催されました。新保ガバナーの挨拶があり、地区委員長の報告、前年度の収支報告が承認され、その後に公益財団法人ロータ

リー財団江崎柳節理事が「クラブが主役のロータリー財団」について講演、米山奨学に関係した講演は、東京米山友愛ロータリークラブ、関博子特別代表が「米山奨学 50 周年を迎えて一未来を担う人づくり」について講演されました。最後に、広島の新保の木をアトランタ国際大会で植樹されたとの報告もあった。素晴らしい国際交流を実践されており非常に感銘を受けた。夜には、国際ロータリー会長代理三木明ご夫妻歓迎晩餐会が盛大に開催された。10月29日(日)には、朱鷺メッセで地区大会 2 日目が行われ、米山新潟県知事、新潟市長、新潟商工会議所会頭などの来賓のあいさつに続き、RI 会長代理、三木明氏によるライズリー会長のメッセージが伝えられた。メッセージの中から、「ロータリークラブは、ロータリアンが、奉仕の心を磨くところなのです。」「心を求めて例会に至り、境地を得て例会を去る。Enter to learn Go forth to Serve」。

午後から、芥川作家、新潟明訓高校出身;法政大学経済学部教授、藤沢周氏による記念講演「安吾が教えてくれたこと」がありました。

また、活動報告としてロータリー財団奨学生、米山記念奨学生、青少年交換派遣学生、インターアクト・ローターアクト・ライラ研修生代表の挨拶がありましたが、米山奨学生の陳螢さん(万代 RC)は現在、中国で教師として活躍されているそうですが、初任給の一部を米山奨学金として寄付されたこと、「一期一会」を大切に今頑張っているといった内容の活動報告が印象として残りました。

地区大会の後、ロータリー親睦交流会がありました。新潟江戸神輿連合会の皆様による、江戸木遣りで華やかに開宴、新保年度地区大会に華を添える親睦交流会でした。新潟 RC からも 17 名が参加しました。地区大会の参加者、会員数(平成 29 年 8 月末現在) 2127 名

・地区外 13 地区 16 クラブより 27 名、ご家族 7 名 計 34 名
・特別参加者: 青少年交換学生、インターアクト・ローターアクト・ライラ研修生、ロータリー地区奨学生、米山記念奨学生 計 13 名

今回の登録者数 1,210 名

地区大会ご苦労様でした!

*お願い: インターアクトクラブの 2017 年度クリスマス

年末献血事業にご協力をお願い致します。

一社 1 口 5000 円です。企業協賛を!

(3) ビジターの紹介

- ・新保 清久ガバナー、・丹治 芳子地区幹事（新潟万代RC）、・橋本栄一郎ガバナー補佐（新潟北RC）、・渡邊 肇君（宇都宮RC）

(4) 米山奨学生

ソド チャンドマニチメグさんへ奨学金贈呈

(5) 3分間スピーチ

㈱菱電社 代表取締役社長 岡村 健吉君



(6) 誕生日お祝い贈呈(7名)

(7) 結婚記念日お祝いの紹介(13名)

(8) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(得永 哲史委員長)

樋熊 紀雄君 石本隆太郎君
鈴木 滋弥君 田村貫次郎君
得永 哲史君

米山奨学会寄付発表(白勢 仁士委員長)

徳永 昭輝君 宇尾野 隆君
白勢 仁士君 吉田 和弘君
徳山 啓聖君 得永 哲史君

青少年育成基金寄付発表(小田 等委員長)

岡村 健吉君 小田 等君

(9) ニコニコボックス紹介(町田 智委員長)

- ・新保清久ガバナー
- ・橋本栄一郎ガバナー補佐 宜しく願い致します。
- ・樋熊 紀雄君 結婚祝いのお花ありがとうございました。49年無事に迎えニコニコです。

(10) 幹事報告(大澤 強副幹事)

- ・例会後ガバナーを囲み写真撮影を行いますので、5階写真場へ移動願います。
- ・撮影後、クラブ協議会参加の方は3階 サンマルコへお願い致します。

(11) 新保清久ガバナー講和



(12) 11月 7日例会の出席率 76.14 %

会員数 95名(出席免除会員 8名)

出席者 67 名(出席免除会員4名を含む)

(2週間前メーク後 94.51 %)

11月21日の例会予定

卓話「気候変動の衝撃！新潟の気候が変わる？」

新潟地方気象台次長 吉松和義 氏

新潟ロータリークラブ 出前授業報告

職業奉仕委員 津久井 勝之

職業奉仕委員会による「出前授業」を平成29年11月9日(木)、新潟青陵大学において開催し、福祉心理学部の社会福祉学科および福祉心理学科の学生85名および大学関係者9名の計92名に受講いただきました。講師役を務めたのは、日本銀行新潟支店長 武田直己会員です。

冒頭、当委員会の坂井職業奉仕委員長より、出前授業企画の趣旨説明を行った後、講義に入りました。テーマは、「日本経済の着眼点」です。

まず、日本銀行の業務に関する紹介があった後、日本銀行が、わが国の景気動向を具体的にどのように見ているか、詳しく解説がなされました。また、デフレとは何か、何が問題なのか、問題の克服に向けてどのような取り組みを実施しているのか、詳しく解説がなされました。さらに、日本経済を巡る論点として注目されている人手不足の問題や、インバウンド消費の動向、そして金融分野で注目を集めているFinTechの動向についても、説明が行われました。

最後に、わが国経済の課題を克服するためにも、企業や個人それぞれが変化への適合と創意工夫を進めることが大切であり、そうした企業や個人が成功していると思われること、また、今後、社会人として仕事をしていくうえでは「日々新たな気持ちで取り組む」ことが大切であること、など実体験を踏まえてのメッセージが伝えられました。



新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>